

英国王立音楽検定の受験予定者対象

公開模擬試験(ピアノ実技)開催のご案内

この度、公益財団法人かけはし芸術文化振興財団では、英国王立音楽検定のピアノ実技受験予定者対象に、公開模擬試験を開催致します。英国王立音楽検定のピアノ実技試験は「課題曲」「スケール」「オーラル」「初見演奏」の4科目で構成されています。今回実施する模擬試験は「課題曲」を除く3種類の試験を体験いただくという内容です。初めて受験をお考えの方、上位グレードの受験を検討されている方、ご自分の生徒の受験を検討中の方など、奮ってご参加下さい。

募集要項

- 内容：**「スケール」「オーラル」「初見演奏」の3科目について、過去に実際出題された問題を使うなど、実検定の内容に基づいた試験内容を体験頂くことが出来ます。英国王立音楽検定に関心はあるが、実技試験の内容や問題の傾向が判らず、受験について不安や戸惑いのある方は少なくありません。ご自身、あるいは指導する生徒が、受験予定のグレード毎の模擬検定を体験し、試験の内容や雰囲気を知ることが可能となります。また実際の実技検定時は、本国より派遣される試験官が英語で出題し、原則として通訳者が受験者をサポートしますが、今回の模擬試験はすべて日本語にて実施しますので、出題内容についてスムーズな理解が可能です。なお模擬試験は公開方式となります。 ※本模擬試験の受験により実際の検定の合格を保証するものではありません
- 模擬受験：**受験者の募集は最大5名。模擬受験可能な対象グレードは実技グレード1～8とさせていただきます。 ※グレード6以上を受検する場合は理論検定のグレード5以上、またはプラクティカル・ミュージシャンシップのグレード5以上取得者ネットでお申込み頂いた方に応募用紙を送付致します。(申込締切日：2017年1月15日厳守)
- 聴講：**聴講者は最大40名。体験模擬受験全て聴講可能ですが聴講するグレードは選択できません。グレードの未取得者も聴講参加は可能です。(申込締切日：2017年1月21日)

模擬受験者 / 聴講者 募集中

日時 2017. 1.22 (日) 10:30～12:30

参加費 **体験模擬受験者：3,500円(税込)** ※いずれのグレードも同じ料金
聴講者：2,000円(税込)

定員 **体験模擬受験者：3名～5名** ※希望グレードにより書類審査があります
聴講者：最大40名 ※先着順

会場 ◆トート音楽院 梅田

(お問合せ先)

TEL: 06-6341-4639 URL: thoth.co.jp

大阪市北区梅田1-3-1-100 大阪駅前第1ビル1階

JR「大阪駅」、阪急・阪神・地下鉄御堂筋線「梅田駅」からディアモール方面へ徒歩5分。
JR北新地駅、地下鉄西梅田駅より徒歩1分

■営業時間：[月～金] 10:00～21:00 [土] 10:00～20:00 [日] 10:00～18:00 (隔週)
[定休日] 日(隔週)・祝祭日



講師(模擬試験官)



赤石敏夫 Toshio Akaishi

作曲家・音楽教育家。国立音楽大学作曲学科卒業。音楽愛好家向けの分かりやすい音楽を書くことが信条。作品はアメリカやヨーロッパ、また韓国や中国など、海外での演奏される機会も多い。2014年にはフランスとスイスで作品が収録されたCDが発売された。日本の音楽教育のみならず、世界の音楽教育事情にも詳しく、海外渡航歴も多い。20年以上前から「英国王立音楽検定」の普及に努めている。
著書：「ソルフェージュ入門(上・下)」「KMP刊」、「新訂・独習聴音問題集(上・下CD-ROM付)【全音楽譜出版社刊】、「視唱ステップ・アップ」【全音楽譜出版社刊】
赤石音楽研究室代表。日本現代音楽協会、日本作曲家協議会(理事)、全日本ピアノ指導者協会、日本電子キーボード音楽学会、日本ソルフェージュ研究協議会の各会員。(財)音楽文化創造「生涯学習音楽指導員」養成講座講師。相愛大学音楽学部教授。



1889年に設立された英国王立音楽検定協会(アソシエイトド・ボード)では、世界最大規模の音楽検定を行っています。120年以上の歴史と伝統を誇るこの検定は、約90ヶ国で実施され、毎年約63万人以上が受検しています。日本で実施される検定では、英国王立音楽検定協会より派遣された音楽家、音楽指導者が審査にあたります。公益財団法人かけはし芸術文化振興財団では、日本代表事務局として検定の運営を行い、音楽教育水準の向上に努めています。



Royal College of Music